

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	ロンサーフ(TFTD)使用症例の後ろ向き観察(コホート)研究
	研究目的	実臨床化における TFTD の中止理由(RECIST PD、RECIST PD 以降の画像における腫瘍増悪、Clinical PD[腫瘍マーカーの増加、その他臨床的に増悪を疑う所見]、有害事象、その他)を後ろ向きコホート研究により調査し、どのような症例が TFTD により長期生存を得ることができているのかを明らかにする。
	研究期間	西暦 2017 年 6 月 8 日 ~ 西暦 2019 年 6 月 30 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	塩澤 学
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	消化器外科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	九州大学大学院 消化器・総合外科(第二外科) 沖 英次  静岡県立静岡がんセンター 消化器内科 山崎 健太郎  公益財団法人がん集学的治療研究財団 理事長 佐治 重豊